

令和7年3月

## 令和6年中における山岳遭難の概況



静岡県警察本部

地域部地域課

# 1 令和6年中における静岡県内の山岳遭難発生状況

## (1) 統計資料等

### ア 発生件数等

区 分	発生件数	遭難者数	死 傷 別				
			死 亡	行方不明	負 傷		無事救助
					重 傷	軽 傷	
令和6年	113(-16)	128(-22)	17(+9)	3(+1)	25(+3)	26(+7)	57(-42)
富士山	59(-16)	70(-15)	10(+5)	0(±0)	12(+3)	16(+1)	32(-24)
南アルプス	17(+4)	17(+4)	4(+3)	0(±0)	6(+2)	5(+3)	2(-4)
その他	37(-4)	41(-11)	3(+1)	3(+1)	7(-2)	5(+3)	23(-14)

### その他の山系別

天城山系	12(+5)	16(+7)	2(+2)	0(±0)	0(±0)	1(+1)	13(+4)
沼津アルプス	3(+1)	3(+1)	0(±0)	0(±0)	2(±0)	1(+1)	0(±0)
愛鷹山系	3(-3)	3(-3)	0(-1)	0(±0)	1(±0)	0(±0)	2(-2)
天子山系	3(-2)	3(-8)	0(±0)	0(±0)	1(±0)	1(+1)	1(-9)
安倍山系	4(+2)	4(+2)	0(±0)	1(±0)	1(±0)	0(±0)	2(+2)
奥大井山系	0(-1)	0(-1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(-1)
北遠山系	3(+2)	3(+2)	0(±0)	1(+1)	0(-1)	0(±0)	2(+2)
その他	9(-8)	9(-11)	1(±0)	1(±0)	2(-1)	2(±0)	3(-10)

(括弧内は前年比)

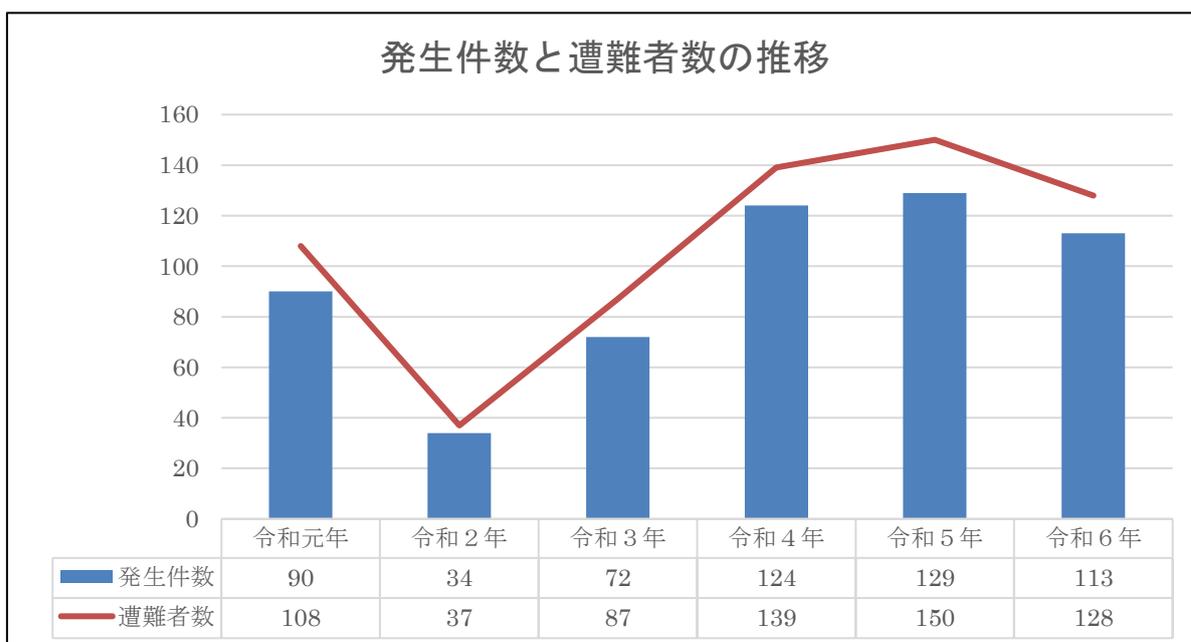
### イ 態様別発生状況 (態様その他～悪天候、装備不備、態様不明等)

	計	遭 難 者 数 (人)					山 系 別 (人)		
		死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救助	富士山	南アルプス	その他
合計	128(-22)	17(+9)	3(+1)	25(+3)	26(+7)	57(-42)	70(-15)	17(+4)	41(-11)
滑落	16(+4)	7(+4)	0(±0)	5(-2)	4(+3)	0(-1)	1(-2)	10(+5)	5(+1)
転倒	40(+12)	0(±0)	0(±0)	20(+9)	20(+3)	0(±0)	28(+7)	4(+2)	8(+3)
道迷い	31(-11)	0(±0)	0(±0)	0(-1)	2(+2)	29(-12)	8(-7)	2(+2)	21(-6)
疲労	4(-11)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	4(-11)	3(-9)	0(-2)	1(±0)
病気	24(-8)	8(+5)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	16(-13)	21(-7)	1(-2)	2(+1)
その他	13(-8)	2(±0)	3(+1)	0(-3)	0(-1)	8(-5)	9(+3)	0(-1)	4(-10)

(括弧内は前年比)

### ウ 過去(令和元年～令和6年)の発生状況

区 分	発生件数	遭難者数	死 傷 別				
			死 亡	行方不明	負 傷		無事救助
					重 傷	軽 傷	
令和6年	113	128	17	3	25	26	57
令和5年	129	150	8	2	22	19	99
令和4年	124	139	10	0	22	14	93
令和3年	72	87	5	1	17	15	49
令和2年	34	37	9	1	3	4	20
令和元年	90	108	5	1	24	15	63



### エ 居住地別発生状況

	計	遭 難 者 数 (人)					山 系 別 (人)		
		死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救助	富士山	南アルプス	その他
合 計	128	17	3	25	26	57	70	17	41
静 岡 県	19	2	3	2	2	10	1	3	15
県外居住	95	14		21	18	42	55	14	26
国外居住	14	1		2	6	5	14		

## オ 年齢層別発生状況

	計	遭難者数(人)					山系別(人)		
		死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救助	富士山	南アルプス	その他
合計	128	17	3	25	26	57	70	17	41
10歳未満	5					5	5		
10～19	8			1	3	4	6	1	1
20～29	17			3	4	10	13		4
30～39	9			2		7	7	1	1
40～49	16	2		3	2	9	9	3	4
50～59	29	5		9	4	11	12	5	12
60～69	17	4		3	5	5	7	3	7
70～79	24	5	2	4	7	6	10	4	10
80歳以上	3	1	1		1		1		2

### (2) 発生傾向

#### ア 件数、遭難者数とも減少するも、死亡は大幅増

年間の発生件数は113件(前年比-16件)、遭難者数は128人(同比-22人)でいずれも前年より減少したが、死者は17人(同比+9人)と大幅に増加した。

山系別では富士山が59件70人(同比-16件-15人)と最も多く、南アルプスでは17件17人(同比+4件+4人)、その他の山系が37件41人(同比-4件-11人)であった。

死者17人のうち、病気8人(47.0%)、滑落7人(41.1%)で全体の88.1%を占めた。

#### イ 転倒が最多、滑落が増加

転倒が40人(31.2%)と最も多く、前年から12人増加した。

次いで道迷い31人(24.2%)で前年から11人減少、病気は24人(18.7%)で、前年から8人減少した。

滑落は16人(12.5%)であるが、前年から4人増加した。

#### ウ 居住別では県外及び国外居住が約8割

県外居住が95人(74.2%)、国外居住が14人(11.0%)、静岡県内者が19人(14.8%)で、県外居住と国外居住で約8割を占めた。

### (3) 山系ごとの特徴

#### ア 富士山 70 人（遭難者の 54.7%）

- ・ 転倒は県全体 40 人中富士山では 28 人（70.0%）であり、27 人が下山中に発生した。  
原因はつまづき、スリップによるものが多数を占めた。
- ・ 病気は、県全体 24 人中富士山では 21 人（87.5%）を占め、高山病や低体温症といった高所ならではの病気が目立った。
- ・ 死者は県全体 17 人中富士山では 10 人（58.8%）であり、うち病気が 7 人、滑落、転落、原因不明が各 1 人であった。

#### イ 南アルプス 17 人（遭難者の 13.3%）

- ・ 滑落は県全体 16 人中南アルプスでは 10 人（62.5%）であった。  
うち死亡 4 人、重傷 4 人と重大な結果となったものが多数を占めた。
- ・ 滑落の発生場所は、茶臼岳登山道（死亡 1 人、重傷 2 人）、赤石岳登山道（死亡 2 人）の他、大根沢山（重傷 1 人、軽傷 1 人）や信濃俣河内（重傷 1 人）といった場所でも発生した。  
残雪期である 5 月には兎岳（死亡 1 人）でも発生しており、同所では前年同時期にも滑落が発生している。

#### ウ その他の山系 41 人（遭難者の 32.0%）

- ・ 道迷いは、県全体 31 人中その他の山系は 21 人（67.7%）であり、ほとんどが怪我無く救助されている。
- ・ 道迷い 21 人のうち、13 人（61.9%）は天城山系で発生した。
- ・ 分岐間違いや、日没を迎え照明具の持参がなく登山道がわからなくなったケースが散見された。

## 2 山岳遭難を防止するには

天候、体調等に少しでも不安を感じたら「**勇気ある下山**」

「**登山自体の中止**」をお願いします。山頂より命の選択を!

### (1) 登山計画書の作成!!

目的となる山について所要時間や危険箇所などを調べることになるので、自分の体力や技量で無事に登って帰ってこれる山なのか否かの判断材料になります。



### (2) 作成した登山計画書の情報共有!!



登山計画は、家族や職場等と共有しておくことで万一の場合には搜索救助の手掛かりとなります。

登山計画書を受領している官公署（警察など）への提出や、登山アプリへの登山計画登録も、搜索救助への素早い立ち上がりにつながります。

※ 登山計画書は、インターネットから以下の方法でも提出可能です。

- ・ 静岡県公式HP「ふじのくに電子申請サービス」
- ・ 山岳安全対策ネットワーク協議会電子登山届「コンパス」
- ・ 登山アプリへの登山計画の登録

(3) 登山する時の必需品

日帰り登山の予定でも天気が良くても、次の4つは必ず持参しましょう！

## 1 レインウェア上下

山ではよくある急な雨には欠かせません！

また停滞を余儀なくされた時の防寒具になります！



## 2 予備の飲食物

お昼のお弁当や道中のおやつとは別に用意を！

食べること、飲むことで身体も気持ちも元気に！

## 3 ヘッドライト

「日没を迎えたが暗くて歩けない」ということにならないために、また遭難時には救助へりに自分の位置を知らせるアイテムになります。



## 4 携帯電話(可能な限りスマートフォン)

### & 予備電池(モバイルバッテリー)

携帯電話は、救助機関とあなたをつなぐ命綱！

スマートフォンなら山岳用 GPS アプリのインストールが可能！

万が一の通報時にバッテリー切れとならない

ように予備電池も必要です。

